

このメールは当協会会員に登録されている方、当協会職員と名刺交換いただいた方、当協会主催の事業にご参加された方に配信しております。
今後配信を希望されない方は、お手数ですが[メール配信の停止]より配信停止の手続きをお願い申し上げます。

<目次>

▼最近の動向から▼

第135回 「災害対策としての耐震補強と自家発電」

▼講座・セミナー・研究会▼

【01】～GDP世界第2位、内需拡大・内陸へ～

「中国物流の実際」／JILS テーマ別研究会(東京・大阪開催)

【02】～受講者参加型のカリキュラムで改善実践力を習得～

「第2期 物流現場改善士資格認定講座」 受講のご案内

【03】～物流センターから仕掛ける抜本的な収益改善～

「物流ABCによるコストの徹底削減基礎セミナー」(東京・大阪開催)

【04】～顧客満足向上をボーダレス・ロジスティクス(SCM&物流)の視点から創造する～

「ロジスティクスシステム研究会」2011年度研究会参加ご登録のご案内

《2010年度参加メンバー、2011年度新規申込状況と発表テーマ》

【05】～ロジスティクスで考える・業種業態を超えたボーダレス研究会～

「関西ロジスティクス研究会」—2011年度年間プログラムのご案内—

【06】～物流現場管理者向け～

「物流管理者のためのマネジメント基礎セミナー」参加者募集!

【07】～新たなビジネスチャンス獲得のために～

1) 「環境経営とグリーンロジスティクス研究会」

2) 「資源循環型社会の到来とリバースロジスティクス研究会」

<<配信停止、変更の手続きは末尾をご参照ください>>

▼最近の動向から▼

★

■最近の動向から(第135回)■

>>災害対策としての耐震補強と自家発電<<

★

ここでは、JILS 総合研究所の調査研究、標準化活動や各種委員会動向等から、最近のホットな話題を適宜ピックアップして配信致します。

1 耐震補強

東日本大震災による物流施設の被害では、関東地方でも自動倉庫や仕分機器の復旧に加えて、続く余震への対応が必要とされています。国土交通省の資料では、4月21日現在、営業倉庫のうち東北の471件に対して関東地方では719件が荷崩れ、水没等の被害にあっています。また、冷蔵倉庫協会資料によれば都内の113件の営業冷蔵倉庫の59%は築30年以上を経過しており、耐震強度の低下が見られます。

このため、被災地向けの供給拠点としても首都圏を支える生活基盤としても既存物流施設の耐震補強が必要とされています。また地盤の液状化による不安定化もみられます。他方、需要縮小下で物流施設の集約再編成も検討されているところですので、新設更新にあたっては代替施設の利用可能性や今後の中長期の生産販売見通しと合わせた検討が必要になります。

鉄筋コンクリート建造物の耐震補強には、鉄骨の補強、耐震壁の新設、柱の補強等のほか、中高層向けの制振（エネルギー吸収）装置や建物の機能変更を伴わない基礎免震等の工法があります。建物の構造と確保すべき耐震強度によって異なりますが、床面積平米2万円から5万円位の幅があり1万平米だと2億円から5億円の費用になります。

2 自家発電

福島原発停止に伴う夏期電力不足に対応して、ピーク時の節電対策が検討されていますが、あわせて冷蔵倉庫等、停止することのできない施設での自家発電による対応を検討している企業もみられます。

導入の検討にあたっては、既存の電気設備の技術仕様に詳しい電気工事業者の確認が必要です。利用者としては、非常時にバックアップする対象範囲、設備・機器の使用、時間、電源種類（電池方式やディーゼル等による発電機等）の検討、設置場所の確保や工期、費用の検討のほか、日常の維持管理・保守点検や管理責任者の設置等を検討する必要があります。

関連法規制としては、消防法による技術基準・設置基準があり、電気設備設置の届出と燃料となる危険物貯蔵に関する届出、危険物取扱主任の選任が必要です。また、10kVA（ボルト・アンペア）以上の発電装置を設置する場合には電気主任技術者の設置（経済産業局）、燃料使用量が重油換算50リットル／時間以上の場合には「ばい煙に関する説明書」の経済産業局への提出が必要になります。

3 サプライチェーンへの影響評価

企業のサプライチェーンへの影響評価については経済産業省が昨日（4月26日）にウェブサイトへ調査結果を公表しています。関心のある方は、下記サイトからダウンロードしてご確認ください。

「東日本大震災後の産業実態緊急調査」（80社のアンケート調査結果）

「サプライチェーンの復旧に向けた産業界の取組」（ヒアリング調査）

<http://www.meti.go.jp/press/2011/04/20110426005/20110426005.html>

【問合せ先】JILS 総研 吉本 yoshimoto@logistics.or.jp

▼講座・セミナー・研究会▼

★

～GDP 世界第2位、内需拡大・内陸へ～

■「中国物流の実際」／JILS テーマ別研究会（東京・大阪開催）■

★

JILS では、会員サービスの一環として、テーマ別研究会を開催いたしております。

今回は、中国における物流の法制度、商慣行等の基本事項から、内陸に向けた企業事例、損害防止策に関する情報をご提供いたします。また、JILS の独自調査（機関誌取材）による現地企業の実例（現地スタッフの活用含め）、についてもお伝えいたします。

※今回の内容は、機関誌『ロジスティクスシステム』4・5月号（4/28発行）の特集について、誌面だけではお伝えできない情報を講演形式でお届けするものです。

【会 期】東京開催 6月17日(火) 13:00～17:30

大阪開催 7月12日(火) 13:00～17:30

【参加料】JILS 会員 5,250 円 / JILS 会員外 10,500 円（税込）

【問合せ先】東京開催/ 顧客サービス部 03-5484-4021

※プログラムの詳細とお申込方法は下記URLをご参照ください。

http://www.logistics.or.jp/member/open/pdf/11open_01.pdf

★

～受講者参加型のカリキュラムで改善実践力を習得～

■「第2期 物流現場改善士資格認定講座」 受講のご案内 ■

★

「物流現場改善士資格認定講座」は、継続的に物流現場改善を計画し、データを活用し、数値で議論、目標設定し、改善を実践、評価する物流現場改善リーダー育成を目的として、2010年度に新たに開設した講座です。

第2期を迎える今年度は、開講時期を7月に変更し、開催いたします。

【会 期】2011年7月28日(木)～2012年1月13日(金)

【会 場】東京都内会場

【定 員】68名(定員になりしだい締め切らせていただきます)

【受講料】JILS会 員 231,000円/1名

JILS会員外 336,000円/1名

日程、カリキュラムは、以下のURLをご覧ください。担当宛にお問合せ下さい。

※詳細のご案内は、5月下旬に完成の予定です。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#kaizen>

問い合わせ先：人材教育部 須山、企画支援グループ 後藤

suyama@logistics.or.jp

★

～物流センターから仕掛ける抜本的な収益改善～

■物流ABCによるコストの徹底削減基礎セミナー（東京・大阪開催） ■

★

物流センターで発生するコストの中には、他部門や顧客起因のものも少なくありません。それらを把握できる形でコストデータを収集する方法が

「物流ABC」です。本セミナーでは、「物流ABC」の具体的な算定方法や分析・活用方法について講義と演習を通じて学んでいただきます。

【会 期】東京開催 5月17日(火) 10:00～17:00

大阪開催 7月6日(水) 10:00～17:00

【参加料】JILS会 員 36,750円 / JILS会員外 52,500円 (税込)

【講 師】内田 明美子 氏 (株)湯浅コンサルティング コンサルタント

【対 象】物流センターの管理者、コスト管理担当者

【問い合わせ先】東京開催/ 本部 人材教育部 03-5484-4021

大阪開催/ 関西支部 06-4797-2070

※プログラムの詳細とお申込方法は下記URLをご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/seminar.html#5>

★

～顧客満足向上をボーダレス・ロジスティクス（SCM&物流）の視点から創造する～

■「ロジスティクスシステム研究会」 ■2011年度研究会参加ご登録のご案内

★

【会 期】2011年5月～2012年3月/10会合（年間）

※各会合開催時間 14:00～17:00

【会 場】JILS会議室（東京都港区芝2-28-8）/予定

【定 員】30名

【参加料】73,500円 JILS 会員（税込）

* 会員外の方は、事務局担当までお問合せください。

【2010年度メンバー】17社/18名

江坂運輸(株)、(株)エスプール、FFGSビジネスサポート(株)、コマツ物流(株)
(株)佐藤梱包、三洋電機ロジスティクス(株)、シスメックス(株)、昭和リース(株)
ソフトバンク・フレームワークス(株)、日立物流ファインネクスト(株)、
DHL サプライチェーン(株)/2名、ティ・エス・ケイ(株)、ドコモ・モバイル(株)
日清アソシエイツ(株)、日本通運(株)、(株)日本ロジスティクス研究所
日野自動車(株)

【2011年度新規申込の状況（経過報告）】7社/8名

味の素(株)、旭硝子(株)、(株)オカムラ物流、(株)サトー、(株)シーイーシー
帝人(株)、パナソニックロジスティクス(株)/2名

【2011年度の主な会合テーマ・内容（予定）】

※自社発表可能なテーマとメンバーからの希望

■発表可能テーマ

- ・アジアでの物流管理レベル向上（ローカルスタッフ）の取組み（製造業）
- ・欧米、アジアでの物流連携の取組み（製造業）
- ・食品メーカーとしての物流改善（製造業）
- ・物流現場の見える化（サービス業）
- ・棚卸システム導入による実査作業の早期完結に向けた取組み（物流子会社）
- ・自社グループのグローバル物流効率化の活動（製造業）
- ・IFRS対応（サービス業）
- ・自社の海外マーケットでの取組み（サービス業）

■聞きたいテーマ

- ・共同配送の推進、モーダルシフトの現状（製造業）
- ・効率的なグローバルサプライチェーンの構築（製造業）
- ・WMS機器の見直し、新規機能の構築（物流子会社）
- ・グローバルでの物流管理体制（製造業）
- ・物流会社に求められる今後のITインフラ（物流子会社）
- ・製造の海外シフトに伴う国内物流のあり方（物流子会社）
- ・物流現場改善におけるPDCA（サービス業/情報システム）
- ・BCPと物流（サービス業）
- ・ASEAN、新興国の物流の現状（サービス業）

※「聞きたいテーマ」は、他参加メンバーに依頼または外部講師を招聘する予定。

【問合せ先】顧客サービス部 遠藤 endo@logistics.or.jp

※プログラムの詳細とお申込は下記URLをご参照ください。

http://www.logistics.or.jp/member/toroku/pdf/logiken_11.pdf

★-----

～ロジスティクスで考える・業種業態を超えたボーダレス研究会～

「関西ロジスティクス研究会」—2011年度年間プログラムのご案内—

★-----

【参加のおすすめ】

本研究会では、激動する産業構造の変化に 대응するために不可欠な、最新のロジスティクス動向、最新情報の収集、他企業、他業界との交流と情報交換目的とし、テーマに沿ったメンバー相互の活発な討議、先進的物流施設や工場等の現場見学、ゲスト講師による講演会等を通じて、メンバーの総合的な知識や見識を発展させ、これからのロジスティクス戦略の方向性や課題解決の方策を見出します。

【特徴と運営方法】

- ・年間登録メンバー制・ラウンドテーブル方式の月例会を実施します。(全11回)
- ・月例会を通して、複数のテーマ研究・講演会と物流現場見学会を実施します。
- ・5月、12月、3月に登録メンバーでの懇親会を実施します。

【日 時】 2011年5月20日(金)～2011年3月16日(金) <全11会合>

【会 場】 第1回会合5月20日(金) : 大阪リバーサイドホテル

【参加料】 J I L S 会 員 78,750円/1名(税込)

J I L S 会 員 外 102,900円/1名(税込)

【問合せ先】 関西支部・佐藤 修司

e-mail : sato@logistics.or.jp

TEL : 06-4797-2070

■関西ロジスティクス研究会パンフレット・参加申込書

http://www.logistics.or.jp/about/kansai/pdf/11_logiken.pdf

■JILS ホームページ「関西ロジスティクス研究会」ご案内ページ

<http://www.logistics.or.jp/member/toroku/index.html#touroku>

☆物流現場管理者向け

■「物流管理者のためのマネジメント基礎セミナー」参加者募集! ■

本セミナーでは、「ロジスティクス・マネジメントの背景・概念」から物流管理者にとって必要な「計画策定から現場における物流遂行までのマネジメントスキル」について、講義と演習によって効率的・効果的に習得していただけます。

物流管理者のマネジメントスキル向上の一助として、ぜひ本セミナーをご活用ください。

なお、開催まで約1ヶ月となりました。ご参加をご希望の方、参加者様のご派遣をご検討されている方は、お早めにお申込くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

【会 期】 2011年5月25日(水) 9:30～17:30

【会 場】 大阪リバーサイドホテル

大阪市都島区中野町5-12-30 TEL : 06-6928-3251

【参加料】 36,750円/1名(J I L S 会 員)

52,500円/1名(上記会員外)

【対 象】 物流現場を監督・管理する新任の部長・課長・センター長・マネジャー

上記以外で物流現場におけるマネジメントの基礎を身につけたい方

【問合せ先】 関西支部 角新

e-mail : kadosin@logistics.or.jp

TEL : 06-4797-2070

※プログラムの詳細等は下記URLをご確認ください。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/seminar.html#5>

★

～新たなビジネスチャンス獲得のために～

- 1) 「環境経営とグリーンロジスティクス研究会」
- 2) 「資源循環型社会の到来とリバーズロジスティクス研究会」

★

ロジスティクス環境推進センターが主催する標記研究会では、「環境×物流」を新たな視点から捉え直し、新規ビジネスチャンス獲得のための『ヒント』や『考え方』の提供等を目指しています。

今後、需要の高まりが予想される「環境経営」や「静脈物流」への対応に、
本研究会をご活用いただければ幸いです。

※1つのプログラムから参加可能です。

※東日本大震災の影響で延期していたプログラムの再募集となります。

【概要】

1) 『環境経営とグリーンロジスティクス・研究会』

【会期】2011年5月17日(火) 14:00~17:00

【対象】・環境問題や環境経営に関心がある方(※CSR部門や経営企画部門の方も含む)
・グリーンロジスティクスの基本や今後の動静、取り組みへのヒントを得たい方

2) 『資源循環型社会の到来とリバースロジスティクス・研究会』

【会期】2011年5月23日(月) 14:00~17:00

【対象】・リバースロジスティクスやリサイクルビジネスに興味がある方
・循環型社会における物流ビジネスの動向や最新のトレンドを知りたい方

1)、2)の共通事項

【会場】日本ロジスティクスシステム協会 会議室(東京都港区)

【定員】30名

【参加料】1つのプログラムにつき、

18,900円/1名(会員企業) / 29,400円/1名(非会員)

【問合先】ロジスティクス環境推進センター 03-5484-4021

■詳細は下記 URL をご参照ください。

<http://logistics.or.jp/green/pdf/kenkyukai2011.pdf>

■=====

発行：公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会

〒105-0014 東京都港区芝 2-28-8 芝 2 丁目ビル 3F

TEL 03-5484-4021 FAX03-5484-4031

<http://www.logistics.or.jp/>
